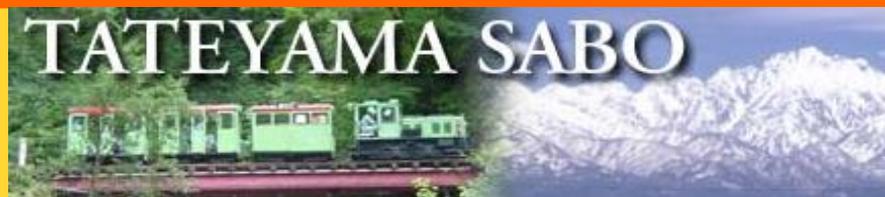


「第25回 SABO体験楽校」を開催！



富山平野と砂防の関わりを楽しみながら理解してもらうことを目的として、富山県内の高校生を対象とした「SABO体験楽校」が開催されました。第25回となる今年の「SABO体験楽校」は、7名の高校生が工事現場での実体験や砂防事業に携わる人々との交流を通じて、学校の授業では得られない貴重な体験をしました。

開校期間：令和6年7月30日(火)～8月1日(木)【2泊3日】
実施場所：立山砂防事務所、水谷出張所（立山カルデラ内）
参加者：富山県立 高岡工芸高等学校 3名
富山県立 富山工業高等学校 4名 計7名
主催：国土交通省 立山砂防事務所
一般財団法人 富山・水・文化の財団



第25回 SABO体験楽校
2024年 7月30日～8月1日
国土交通省立山砂防事務所 一般財団法人 富山・水・文化の財団



ICT施工体験



BIM/SIM施工管理見学



ロリッパ体験



ドローン操縦体験

開校式



開校式記念撮影



主催者挨拶

参加者自己紹介



本宮砂防堰堤見学



トロッコ車庫見学



事務所長による講義



立山カルデラ砂防博物館



生コンプラント見学



コンクリート打設体験



白岩トンネル見学



無人化施工体験

閉校式



閉校式の様子



修了証書授与



参加者代表挨拶

参加された生徒の感想（抜粋）

- 山奥に大規模な砂防堰堤がたくさんあることに驚いた。
- 富山県民を守る砂防堰堤のすごさを実感することができた。
- 一般人は入れないカルデラ内の工事を見て面白かった。
- 作業員の安全対策がよくできていると感じた。
- 砂防堰堤が土石流を止めた現場を見て、効果を実感した。
- 様々な最新技術を見ることができ、すごいと思った。
- 白岩砂防堰堤は実物を見るとスケールが大きく、驚いた。
- 自分も将来、人を守る仕事をしたいと思った。